

Ⅵ 現行プログラム変更要望の次期対応について<3>

2014年10月21日

輸出入・港湾関連情報処理センター(株)



➤ 現行プログラム変更要望一覧（次期NACCS検討用）

1. 航空・海上共通
2. 航空

➤ 検討可否欄の記号の見方

- K : 既にWGにおいて検討するとしている項目
- S : サブWGにおいて検討する項目
- : WGにおいて検討する項目
- : WGにおいて検討予定であるが、詳細要件を確認する必要がある項目
- △ : 仕様確認中又は関係省庁において確認中の項目であり
確認結果により検討要否を決定する項目
- ▲ : 要望再確認結果により検討要否を決定する項目
- × : システム対応不可、費用対効果が小さいと思われるもの、
要望内容が不明なもの等の理由により検討しない項目

現行プログラム変更要望一覧（次期NACCS検討用）

1. <<航空・海上共通>>

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
1	航空 海上	貨物	成田通協	-	海上貨物の輸入から航空貨物として積み戻す場合など、航空・海上間での、貨物情報の移行手順をシステム内で確立してほしい。	「海上システムでの航空貨物を扱う機能の廃止」にて検討	K	
2	航空 海上	貨物	日本貿易会	IIR	輸入指示書登録（IIR）業務の項番80（通関方法）の選択肢に、下記項目を追加してほしい。 「HT（引取・納税申告）」 「H（引取申告）」 「T（特例申告）」	サブWG(SI・IV)対象	S	
3	航空 海上	貨物	日本貿易会	IIR IVA IDA	IIR業務での延納の担保番号などを、インボイス情報登録(IVA)業務や輸入申告事項登録(IDA)業務でも利用できるようにしてほしい。	サブWG(SI・IV)対象	S	(第8回) IDAの運用を視野に入れるのであれば、税番入力欄が1つしかないなので、少なくとも5欄程度入れられるよう検討してほしい。 (通関) →IIR業務の品目コードは品名とのリンクがされていないため5欄に増やしてもメリットがない。また、荷主に品目コードの入力を求めるのは困難。
4	航空 海上	管理資料	日海貨	-	コンテナ検査を行った場合、管理資料（保税台帳）に輸入許可日が反映していないことから当該事項も反映してほしい。	仕様確認後検討可否決定 →検査場で許可となった場合、検査場はシステム外の扱いなので、計上されないが、搬出元蔵置場にて計上してよいかを税関に確認 ⇒検討する	△ ○	
5	航空 海上	管理資料	日海貨	-	保税管理資料について、輸入及び輸出データの抽出日が違うため取り出しを失念することがあることから、当該管理資料の配信日を統一してほしい。	検討しない 新情報提供サービスでの対応を検討	×	
6	航空 海上	管理資料	事務所個別	-	現在週報として配信されている「輸入貨物搬出入データ」等を月報とし、当該情報の中で内訳として週単位の出力表示をしてほしい。	検討しない 新情報提供サービスでの対応を検討	×	
7	航空 海上	管理資料	事務所個別	-	「口座使用明細データ」の出力項目「AWB番号/社内整理用番号」について、Air-NACCSでも社内整理番号で出力してほしい。	検討する	○	
8	航空 海上	管理資料	事務所個別	-	口座使用明細データ（全営業所実績表）において、輸入申告番号を出力するようにしてほしい。また申告者については、申告者コードだけでなく、申告者名も出力するようにしてほしい。	仕様確認後検討可否決定 →全営業所実績表は、輸入申告番号を出力していない。 新情報提供サービスでの対応を検討	×	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
9	航空 海上	管理資料	事務所個別	-	リアルタイム口座帳票要否登録（URK）において、出力要と設定すると全ての荷主の帳票が出力されてしまうため、荷主により出力要否が選択できる設定を設けてほしい。またリアルタイム口座帳票を再出力（ROT）の対象としてほしい。さらに出力先にNACCS参加の荷主も追加してほしい。	検討しない	×	（第8回） リアルタイム口座帳票要否登録の一括設定から荷主ごとの設定への変更は、ニーズがあるので検討していただきたいが、難しいようであればNACCSでの対応ではなく新情報提供サービスでの対応を検討して頂きたい。 1つのファイルに複数の輸入者の情報が混在していると、顧客へ送付するためには、人の手作業で輸入者毎にファイルを分ける作業が発生する為、情報管理の面からシステム化を求めます。 →システムでの対応は難しく、通関業者への負担も大きいため、新情報提供サービスでの対応を検討 <u>（第9回）</u> リアルタイム口座帳票要否登録（URK）に関して出力設定に関する設定を新規機能として検討しない事となっておりますが、通関業者が立替えをしている全ての荷主の帳票が必要無いのであれば問題がないが、一社でも帳票が必要になれば帳票要求せざるを得ない。この場合に、必要の無い荷主の帳票が出力されてしまいます。 <u>（帳票ペーパーが無駄となりペーパーレス化に反している。）荷主が必要としない帳票を出力しない方法を再度検討していただきたい。</u> →システムで通関業者と輸入者の組み合わせで出力要否を判定する場合、システム処理が複雑になり負荷も大きいことから対応しないことといたします。
10	航空 海上	管理資料	日本貿易会	-	NACCSとCCISの許可データ項目に相違があるが、CCISと同等の情報を提供してほしい。また、申告変更事項登録情報についても提供してほしい。	サブWG(SI・IV)対象	S	
11	航空 海上	管理資料	事務所個別	-	口座使用明細データについて、受入科目をソート条件に入れてほしい。	検討しない	×	
12	航空 海上	管理資料	事務所個別	-	輸出入許可情報を一件毎だけでなく、一覧としてCSVデータとして取り出せるようにしてほしい。	検討しない 新情報提供サービスでの対応を検討	×	
13	航空 海上	管理資料	事務所個別	-	輸出入者においても、輸入申告一覧データ及び輸出申告一覧データの管理資料情報をCSV形式で取り出せるようにしてほしい。	検討しない 新情報提供サービスでの対応を検討	×	
14	航空 海上	管理資料	事務所個別	-	管理資料の配信日について、管理資料ごとに異なっているので同一日の同一時間に配信してほしい。	検討しない	×	
15	航空 海上	管理資料	事務所個別	-	現行の送受信電文一覧印刷をCSVデータとして取り込めるようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 →特段の意見もないことから検討しないこととする。	×	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
19	航空 海上	共通	事務所個別	その他	船陸交通許可書、汎用申請を、携帯電話等の携帯端末にも、自動転送可能な機能をつけてほしい。また船陸交通許可書、汎用申請、入出港業務等の許可書は、EXC型電文ではなく、他の電文方式に変更してほしい。	「WebNACCSの提供範囲の拡大」にて検討 サブWG（入出港）対象	K S	
20	航空 海上	共通	日本貿易会	-	NACCSの各業務について、入力項目の名称や入力桁数を統一してほしい。	検討する	○	
21	航空 海上	共通	事務所個別	MSB	添付ファイル登録（MSB）業務において、添付できるファイルの容量（現在仕様3MB以上に）を増やしてほしい。		K	
22	航空 海上	端末			パッケージソフトの機能改善（要望多数）。	複数の要望をまとめて検討する。	○	
23	航空 海上	端末	事務所個別	-	デジタル証明書について、Vista以降三つの証明書の取得が必要となっているため、一つに纏めてほしい。また証明書取得や更新時に遷移画面が多く、分かりづらいため、一画面で証明書の取得や更新が可能となるようにしてほしい。	検討する	○	
24	航空 海上	通関	事務所個別	OLC OLT	IS承認されている貨物を蔵置場から蔵置場への保税運送を、NACCSで運送許可から搬入確認まで出来るようにして、受け取った側で、NACCS登録してNACCSで在庫管理ができるようにしてほしい。	「蔵入及び移入貨物の後続業務の可能化」にて検討	K	
25	航空 海上	通関	日本通関業連合会	-	ISW時に再ISの申告情報を自動的に反映できるようにしてほしい。	「蔵入及び移入貨物の後続業務の可能化」にて検討	K	
26	航空 海上	通関	事務所個別	IDC	IS承認後も貨物情報を削除せず、NACCSによる貨物管理を行えるようにしてほしい。	検討する 「蔵入及び移入貨物の後続業務の可能化」で検討	K	
27	航空 海上	通関	JAJA	-	輸入別送品申告をシステム化してほしい。	検討しない <u>システム化を実現しても、業務の効率化につながる</u> <u>とは考えにくいことから対応しない。</u>	△ ×	（第8回） システム化を再検討してほしい。一部残る、マニュアル申告から脱却できるので検討していただきたい。別送申告書自体の電子化、マルチペイメント方式を取り入れた納付方法の検討などを視野に入れ再度検討して頂きたい。（通関） →システム化について、再度関税局・税関に検討をお願いすることとする。 →輸入別送品申告は仮にシステム化したとしても申告の都度、携・別申告書の原本を窓口へ提出しなければならず業務の効率化につながらないためシステム化にはそぐわないことから対応いたしません。

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
28	航空海上	通関	事務所個別	-	輸出申告情報又は輸出貨物情報を利用して、再輸入手続きができるようにしてほしい。	輸出取止め再輸入手続きは検討する。	K	(第8回) Re-ship手続き後にUTL指示が来たときなど、現在マニュアル作業なのでシステム化を希望
29	航空海上	通関	事務所個別	AMA	オンラインリアルタイム口座を使用した修正申告の場合にも、通常の輸入申告の場合と同様に、記事欄の内容を管理資料情報(CBF7620口座使用明細データ(営業所別実績))の「AWB番号/社内整理用番号」欄に出力してほしい。	検討する (*単純に記事欄を出力するという要望であれば)	○	
30	航空海上	通関	JAJA	AMA	AMA業務の入力後、数日経過するとデータが消えるため、修正申告予定年月日を入力できるようにしてほしい。	システム制限値 (DB保存期間) 6日→10日を検討	K	(第8回) ・10日への変更を検討中ということですが、事前の確認などに時間がかかることも多いので、ぜひ検討していただきたい。 →保存期間は日曜・祝日を除く日数であるため約2週間程度の保存される。 合わせて修正申告について補足要望です。 ・納付方法に「延納」の追加を希望 →修正申告での当初納付税額を超える税額部分は延納の対象外であるため即納する必要があります。
31	航空海上	通関	日海貨	AMA	修正申告事項登録データの保存期間が約1週間となっているが、事項登録から実際の申告までには、数日要する必要があるため、登録データ保存期間を2週間程度に延長してほしい。	システム制限値 (DB保存期間) 6日→10日を検討	K	・「マルチペイメント (MPN)」納付の場合、納付前ということで、延滞税が修正申告書上と納付番号通知情報に記載されず、顧客がインターネットバンキングで納付する際に計算された本税と合算された税額が振込画面上に表示されるだけなので、納付後には修正申告書に延滞税が記載されるようにしてほしい。(通関) →修正申告の延滞税は納付後に確定するため、申告控に出力することはできません。ATM等の画面でご確認ください。
32	航空海上	通関	事務所個別	DLI01 DLI02 DLI03	DLI01,DLI02,DLI03業務を利用した際に出力される「呼出し用申告番号」を自動印刷機能の対象としてほしい。	検討しない	×	
33	航空海上	通関	東京通関業会	DLI02	出力コード「*C1DI02」は自動印刷できない電文であるため、出力コード「*C1DI02」を帳票電文、又は、自動印刷のできる画面電文に変更してほしい。	検討しない	×	
34	航空海上	通関	事務所個別	EAA	バルク貨物において、本船への船積・出港が税関の執務時間外に行われた場合、本船出港後の翌日に、数量に対する輸出許可内容変更申請を行うことになるが、EAA (輸出許可内容変更申請事項登録) 業務の出港予定年月日に、過去日を入力することができないため、入力できるようにしてほしい。	検討しない	×	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
35	航空海上	通関	Jafa	EAB	EAB業務を利用して許可情報の変更をした項目について、許可内容変更通知書に反映される項目が個数など一部のみであることから、許可後の訂正をしたすべての項目(NET WEIGHTなど)について、変更通知書に打ち出されるようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 →特段の意見もないことから検討しないこととする。	×	
36	航空海上	通関	日海貨	EAB EAA	船会社都合による輸出許可後の訂正は、通関業者が行っているが、海貨業者や船会社が自己の都合で許可内容を変更すべきときは、当該業者が訂正できるようにしてほしい。	検討しない	×	
37	航空海上	通関	日海貨	EAB EAA	許可後変更において、「N:数量等変更」を入力・送信後、「S:船名変更」に変更できない。訂正申告前であれば訂正できるようにしてほしい。	検討しない	×	
38	航空海上	通関	事務所個別	EDA	EDA業務で作成した申告情報ファイルの保存期間を現行の6日から7日に変更してほしい。		K	
39	航空海上	通関	日本貿易会	EDA	B/L番号について、アメリカの24時間前ルールなどのため、ブッキング番号に SCAC コードを付けてB/L番号にしているところがほとんどであり、早期に判明している場合があるため、輸出許可情報にB/L番号を表示してほしい。	検討しない	×	
40	航空海上	通関	Jafa	EDA	輸出申告事項登録画面を展開する際、大額、少額種別を選択するにもかかわらず、展開画面上にも「大額、少額識別」の入力するのは不要かと思われるので、当該欄の入力を省略できるようにしてほしい。	検討する	○	
41	航空海上	通関	日海貨	EDA	入力控では「提出先」、入力画面では「あて先部門」となっているため表記を統一してほしい。	「輸出入申告における入出力項目見直し」にて検討	K	
42	航空海上	通関	日海貨	EDA	BOOKING番号の記載欄を加え、輸出許可書に記載されるようにしてほしい。	検討しない	×	
43	航空海上	通関	日海貨	EDA	最大50欄の欄数を増加してほしい。		K	
44	航空海上	通関	日本貿易会	EDA IDA	インボイスをHSコード毎に仕分けした結果、申告欄数が50欄を越えると、分割申告をしなければならないので、改善してほしい。		K	
45	航空海上	通関	事務所個別	EDC	輸出許可情報に輸出貨物情報登録（ECR）業務で入力される「船卸港」、「ブッキング番号」も出力されるようにしてほしい。	検討しない	×	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
46	航空海上	通関	JAJA	EDC MEC	搬入伝票の積込港と申告書の積込港が異なっている場合にはエラーとしてほしい。	検討しない	×	
47	航空海上	通関	東京通関業会	IAS	1回1回送信するのではなく、ICG業務と同様に繰り返し照会ができるようにしてほしい。	検討する	○	
48	航空海上	通関	東京通関業会	ICP	複数の特恵税率適用を確認したい際、何度も入力を行わなければならないのが手間のため、HSコード10桁による一覧表を照会できるようにしてほしい。	検討しない	×	
49	航空海上	通関	事務所個別	IDA	担保の適用日は、申告予定日としてほしい。	検討する	○	(第9回) 項番49担保の適用日、項番68包括保険の適用日等適用日ならないと入力できないものがある他に、法改正で変更となるH.Sコード、税率等これらを適用日以前でも入力できるように改善をお願いします。現在は適用日になるまではIDA業務で確実な書類作成ができないため適用日当日の書類作成が輻輳する現象がある。又適用日以前の場合は、輸入予備申告を実施することができない。(項番68と同様) → 適用日以前でも事項登録が可能な項目について、併せて検討することといたします。
50	航空海上	通関	成田通協	IDA	延納を行った場合の入力控について、口座使用の場合と同様に1欄申告の場合は入力控を1枚で出力してほしい。	「輸出入申告における入出力項目見直し」にて検討	K	
51	航空海上	通関	成田通協	IDA	貨物がマッチングしているにも拘らず、フライト便名等の情報が出力されないため、旧NACCSのように出力してほしい。	仕様確認後検討可否決定 →Air予備申告の場合フライト便情報は申告情報として不要となった。IDA業務実施時だと、その後、予備申告がされるのか、通常申告がされるのか判断できないため、IDA時点ではフライト便名等は貨物情報から補完されない仕様となっている。	×	(第8回) 現在の仕様で特に問題なく、基本不要。 情報を補てんするようになることとまた申告書を受信する件数が増えることになるので、もし行うのであれば営業所ごとに選択できるようにして頂きたい。(通関)
52	航空海上	通関	船舶代理店協会	IDA	CY通関の際、輸入許可書にコンテナ番号が表示されないので表示してほしい。	検討しない すべてのコンテナ番号を表示するのは困難	×	
53	航空海上	通関	東京通関業会	IDA	運送兼用の蔵入承認申請について、到着後、データ保管期間が3日間であり、搬入確認のタイミングが合わないため、他と同様1週間にしてほしい。		K	
54	航空海上	通関	東京通関業会	IDA	輸入承認証番号等の入力欄は5欄まで可能であるが、入力欄を増やしてほしい。		K	(第8回) 通関時に足りなくなることも多いのでぜひ検討して頂きたい。また業事書面の電子化に伴い、1申告あたりの届出数が多くなることも予想されるので必要数を検討して頂きたい。(通関)

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
55	航空 海上	通関	東京通関業会	IDA	仕出人及び住所欄の桁数を増やしてほしい。		K	
56	航空 海上	通関	東京通関業会	IDA	入港日が必須項目となっているが、航空システムで可能となっているように、blankにて申告できるようにしてほしい。	仕様確認後検討可否決定 →Seaは基本的にIDA時点で必須（郵便物除く）。ただし、貨物情報からの補完は可能となっている。 →具体的にどのような場合を想定しているか確認 ⇒検討する	▲ ○	(第9回) 輸入予備申告を行い審査終了になっていても、本船の入港が天候等の都合で変更になった場合には都度、税関へ入港日の変更連絡を行い訂正業務(IDD)を実施します。その後、税関が再度審査終了を実施しています。入港日の項目がなければこのような訂正業務は発生しないと思います。入港日の項目が省略できないのであれば入力項目とはせず輸入本申告をすれば入港日を自動的に取り込むように改善できないか。 →入港日の入力を省略できるか検討いたします。
57	航空 海上	通関	東京通関業会	IDA	1申告5B/L以下であればシステム申告可能であるが、10B/L以下の申告も、システムで行えるようにしてほしい。	検討しない (豚肉、税率適用のため等のケースに利用されているが、頻度が高くない)	×	
58	航空 海上	通関	日海貨	IDA	納税方式がblankの場合は「直納」であるが、直納用のコードを設け、納税方式がblankの場合はエラーとしてほしい。	検討しない	×	
59	航空 海上	通関	日海貨	IDA	ケースマーク入力の際、印刷時の改行ポイントが分かりにくいため、ケースマークの入力画面に印刷時の改行ポイントが分かるように表示してほしい。	具体的な要望を確認 →特段の意見もないことから検討しない。	▲ ×	
60	航空 海上	通関	日海貨	IDA	輸入申告入力控の関税・消費税の「納付方法及び口座」欄を延納番号、口座番号と表示してほしい。	「輸出入申告における入出力項目見直しにて」検討	K	
61	航空 海上	通関	日海貨	IDA	FOB、C&I、C&F、CIF以外はNACCSで自動計算されないため、その他の価格条件(FCA、CPT、CIP等)も自動計算出来る様にしてほしい。	検討しない	×	(第9回) ・検討しないとの回答ですが、インボイス通りに記載するのが本来の姿だと思います。FOB、CIF、C&I、C&F、CIF以外の建値も、入力と自動計算を可能とするシステムの改善をお願い致します。 →FOB、CIF、C&I、C&F、CIF以外のコードでも入力は可能ですが、自動計算は行われません。自動計算の対象コードを増やすことは開発規模が大きくなることから対応できません。
62	航空 海上	通関	日海貨	IDA	I/V価格の建値は、CIF、C&F、C&I、FOBしか入力する事ができない。EXW、FCA、CFR等も入力可能としてほしい。	検討しない	×	・C&Fに関しては少数派、中国でも6割がCFR表記となっている。 →今後はC&FはCFRの本化で良いかと思われる。 →自動計算対象のコードを変更することはシステム及び運用への影響が大きいため対応できません。現状の運用で対応してください。

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
63	航空海上	通関	日海貨	IDA	他法令に関連している場合、複数B/Lを1申告合算して行う際、共通管理番号が使用できない。B/Lの共通管理番号を他法令B/L分として共通に申告できるようにしてほしい。	「他法令手続きにおける複数B/L入力可能化」にて検討	K	
64	航空海上	通関	Jafa	IDA	外貨船機用品積み込み承認申請をシステム化してほしい。	具体的な要望内容が不明のため検討しない	×	
65	航空海上	通関	成田通協	IDA	輸入申告事項登録(輸入申告)(IDA_AID)業務で、口座番号入力画面が下部に隠れているため、画面全体が表示されるようにしてほしい。	「輸出入申告における入出力項目見直し」にて検討	K	
66	航空海上	通関	事務所個別	IDA	輸出入者番号と包括保険番号をキーにして、包括保険指数の照会業務を追加してほしい。	サブWG（損害保険）において検討	S	
67	航空海上	通関	事務所個別	IDA	口座振替の輸入申告等に関して、輸入申告事項登録（IDA）登録時に口座番号欄の登録が漏れた場合、直納扱いの申告で審査終了になり、納付方法の変更ができないため、変更が出来るようにしてほしい。	検討しない	×	
68	航空海上	通関	事務所個別	IDA	輸入申告事項登録（IDA）業務について、包括保険登録番号は適用日に関わらず、入力できるようにしてほしい。	検討する	○	<u>（第9回）</u> <u>項番49担保の適用日、項番68包括保険の適用日等適用日ならないと入力できないものがある他に法改正で変更となるH.Sコード、税率等これらを適用日以前でも入力できるように改善をお願いします。現在は適用日になるまではIDA業務で確実な書類作成ができないため適用日当日の書類作成が輻輳する現象がある。又適用日以前の場合は、輸入予備申告を実施することができない。（項番49と同様）</u> <u>→適用日前でも事項登録が可能な項目について、併せて検討することといたします。</u>
69	航空海上	通関	事務所個別	IDA JTB	輸入申告事項登録（IDA）業務で、輸入承認証欄に「I：輸入承認証（有為替、または無為替及び有為替両方がある場合）」が入力された場合、輸入承認証等欄に「ILNO」又は「ILNJ」（JETRASを利用する場合のコード）が必須入力となっているので、当該項目を入力し忘れた場合、エラーを出力してほしい。	仕様確認後検討可否決定 →変更要望内容の通り、「I」、「F」が入力された場合の「ILNO」または「ILNJ」の必須チェックはない。	×	
70	航空海上	通関	成田通協	IDC	申告区分1は現行のままでもいいが、区分2、3等の許可書は、許可書1枚のみが出力されるようにしてほしい。	検討しない	×	
71	航空海上	通関	成田通協	IDC	延納、BP等の申告書(許可書)に関して、1欄の申告にも関わらず申告書(許可書)が1/2、2/2で2枚にまたがって印字されるため1枚の紙で出力してほしい。	検討しない	×	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
72	航空海上	通関	東京通関業会	IDC	予備申告時の申告書の貨物情報が貨物搬入後の貨物情報と異なる場合、異なった情報のまま本申告できてしまうため、異なった情報のまま本申告できないようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 異なったまま申告できる項目は何かを確認 →特段の意見もないことから検討しない。	▲ ×	
73	航空海上	通関	事務所個別	IDI	輸入申告等一覧照会（IDI）業務で照会を行った結果に、通関予定場所での搬入済みかどうかの識別を追加してほしい。	検討しない	×	
74	航空海上	通関	東京通関業会	IER	IER業務について、ICGやIID業務のように繰り返し入力を可能にしてほしい。	検討する	○	
75	航空海上	通関	日海貨	IER	一度に複数の通貨について照会できるようにしてほしい。または換算レート表示画面から別の通貨の照会を可能にほしい。	検討する	○	
76	航空海上	通関	JAJA	IES	IES業務の照会事項に下記の項目を追加してほしい。 輸出者名(輸出者符号ではなく会社名を表記してほしい) 仕立先のMAWB番号 / 積込港 / 仕向け地 / 個数 / 重量	「仕向地の項目追加及び申告時間順の表示変更」にて検討	K	
77	航空海上	通関	事務所個別	IEX IID	輸入申告等照会（IID）業務及び輸出申告等照会（IEX）業務において、画面をスクロールさせないと許可の有無が確認できないことから、当該情報を画面上部に出力してほしい。	検討しない	×	
78	航空海上	通関	東京通関業会	IID	IID業務にて照会しても、審査終了となっていることはわかるが、税関担当者や検査内容についてはわからない。税関の担当者や、検査の場合検査指定の内容までわかるようにしてほしい。	検討しない	×	
79	航空海上	通関	日海貨	IID	審査終了日の欄はあるが審査担当者の欄は無いため、FAINS同様、審査担当者の欄を追加してほしい。	検討しない	×	
80	航空海上	通関	成田通協	IIE	輸出入者符号については、輸出入者情報照会(IIE)業務にて確認できるが、仕向人コードについては、府省ポータル掲示板のみでしか確認出来ないため、輸出入者符号同様、NACCSから確認できる機能を追加してほしい。	検討しない	×	
81	航空海上	通関	日本貿易会	IVA	NACCSとCCISの許可データ項目に相違があるが、CCISと同等の情報を提供してほしい。（輸入担保番号、輸出B/L番号等また、輸出入申告変更事項登録情報、修正申告・更正の請求情報についても提供してほしい。	サブWG(SI・IV)対象	S	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
82	航空海上	通関	日本貿易会	IVA	インボイス・パッキングリスト情報登録（IVA）業務について、入力した品目の明細を、PDF化できるようにしてほしい。	サブWG(SI・IV)対象	S	
83	航空海上	通関	日本貿易会	IVA	インボイス・パッキングリスト情報登録（IVA）業務について、通関業も入力可能な業種としてほしい。	サブWG(SI・IV)対象	S	
84	航空海上	通関	日本貿易会	IVA IVB	輸出入者郵便番号の桁数設定が、IVA業務は9桁で、IVB業務は7桁となっているため、IVA業務で入力した郵便番号が、IVB業務に引き継がれるようにしてほしい。	サブWG(SI・IV)対象	S	
85	航空海上	通関	東京通関業会	MIC	マニフェスト通関において、事項登録機能がないため、新規業務を導入してほしい。		K	
86	航空海上	通関	JAF A	MIC	マニフェスト通関において、IDA業務と同様に申告内容チェックのため、入力控を出力してほしい。		K	
87	航空海上	通関	JAF A	MID	マニフェスト申告の本申告起動処理を行う際に、MID業務を利用して呼び出しを行わなくても、直接MIC業務から起動できる機能を追加してほしい。	仕様確認後検討可否決定 →項番85,86を実現することにより対応可能	K	
88	航空海上	通関	日海貨	MOA	MOA業務の履歴が参照出来ないので、整理番号を入力するとMOA関連業務の履歴が見れるようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 海貨業からの要望であるが、WGにて通関の意見を確認 →特段の意見もないことから検討しないこととする。	×	<u>(第9回)</u> 他港や他業者が輸出申告して撤回や取止めしていた場合、同車両のMOTASが不突合になり、輸出許可できないが、撤回や取止めていた事実は荷主に調べてもらわないとわからない。MOTAS登録履歴があることをMOAを送信した際に、エラー表示されるようにできないか？ ⇒システマ的に対応は困難です。
89	航空海上	通関	日海貨	MOA	MOA業務に抹消上の整理番号・車体番号を入力する際、以前のNACCSと同様に、入力した順番で登録できるようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 海貨業からの要望であるが、WGにて通関の意見を確認 →特段の意見もないことから検討しないこととする。 ⇒検討する。	⊗ ○	<u>(第9回)</u> 1申告で複数の車両がある場合、インボイス記載の順番でMOA登録しているが許可書では整理番号順に変わって見づらい。 ⇒入力順で表示できるよう検討いたします。

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
90	航空海上	通関	日海貨	MOA	EDA業務と同様、6日間保存できるようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 海貨業からの要望であるが、WGにて通関の意見を確認 →意見はなかったが、申告業務と同様の保存期間とするよう検討する。	○	
91	航空海上	通関	日海貨	MOA	入力後、出力コードSMOAに番号が入らないため、出力したものにMOTSの番号が記載されたものが出力されるようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 海貨業からの要望であるが、WGにて通関の意見を確認 →特段の意見もないことから検討しないこととする。	×	<u>(第9回)</u> <u>出力して紙面でチェックを基本としているため、MOA画面を出力した場合、紙面にMOTAS番号があるとありがたい。</u> <u>→MOA実施後の送信画面またはIMO業務の照会結果画面を印刷してご利用ください。</u>
92	航空海上	通関	日海貨	MOA	MOA業務送信後、輸出自動車情報登録番号が画面上に出てこないため、登録番号が画面上に出るようにしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 海貨業からの要望であるが、WGにて通関の意見を確認 →特段の意見もないことから検討しないこととする。	×	
93	航空海上	通関	事務所個別	MOA	輸出自動車情報登録（MOA）業務の登録後、登録結果情報のような出力情報がほしい。	検討しない	×	
94	航空海上	通関	事務所個別	TTT	TTT業務において入力した輸入者コードに基づいて呼び出した輸入者名を、申請前に画面で確認できるようにしてほしい。	検討しない 申請前に照会業務(IIE)にて確認するか、または荷主にご確認願います。	×	
95	航空海上	通関	事務所個別	UEC	別送品申告（UEC）業務の出力情報コード「AAE2KD0」、 「AAE3KD0」、許可書「AAE2FK0」については、自社システム宛2重許可出力コードが設定されていないため、2重出力用出力情報コードを追加してほしい。	検討する	○	
96	航空海上	通関	日海貨	-	検査指定票に、コンテナ番号の表示がない。コンテナ番号を追加で表示してほしい。	検討しない 現行で5本分まで出力している。	×	
97	航空海上	通関	日本貿易会	-	「IS・ISW通関機能のAEO対応機能の新設」 加盟個社が取扱う煙草の輸入に関して、現在IS・ISW通関で対応しているが、現行NACCS上では、IS・ISWによる申告がAEOでの引取申告・納税申告にリンクする機能が備わっていない。そのため、IS・ISWによる申告手続を行う煙草のAEO輸入取得を検討している社にとっては、大きな障害になっている。IS・ISW通関を実施する機能がAEO通関に対応していないため、1週間に1度大量の煙草が輸入される都度、通関業者がマニュアルでIC通関を実施することになり、コスト、時間を費やすだけでなく、実務面においても大変非効率である。	「IS・ISW通関におけるAEO対応機能の新設」にて検討	K	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
98	航空海上	通関	日海貨	新規	「輸出取止再輸入」の申告・許可をシステム化してほしい。	-	K	(第8回) 輸出取止再輸入の申告、許可をシステム化してほしい。現行マニュアル対応なので是非ともシステム化に。(通関)
99	航空海上	通関	事務所個別	IFA	食品申請関係業務(特にIFA業務)を行った際、配信されるP電文に検疫所が手続を行った時間を入れてほしい。	関係省庁に確認後検討要否を決定 →検討しない 照会業務で確認可能	△ ×	
100	航空海上	通関	成田通協	IFA	食品等輸入届出事項登録(IFA)業務の備考欄・輸入申告事項登録(輸入申告)(IDA_AID)業務の記事欄(税関)において、旧システムと同様にENTERボタンで2行目に改行できるようにしてほしい。(現行では、NACCSの入力データはテキスト形式で構成されており、一行ごとに何の項目かを指定しているため、改行を行うと全ての項目がズレる仕様となっています。)	対応できない	×	
101	航空海上	通関	日海貨	JTB	呼び出された情報登録画面について、1品目しか入力できないため入力効率が悪いことから、1ライセンスに複数品目の場合は、複数回の登録(入力、送信)ができるように変更してほしい。	関係省庁に確認後検討要否を決定	△ ×	(第8回) 個別E/Lの裏書登録は1品目しか入力できない。 ⇒1ライセンスで複数品目は複数回登録できるよう変更を望む。 ⇒入力効率が悪いので是非複数回登録できるよう変更を望む。(通関) →要望について関係省庁にお伝えします。
102	航空海上	通関	航空WG委員(通関)	IIE	IIEでの非公開情報の開示要求。 申告時に通関業者が確認できないのはなぜか? 守秘義務規定を順守するとして登録されているので、開示について検討して頂きたい。	検討しない 開示されてない場合は荷主にご確認願います。	×	第8回WG後の追加要望
103	航空海上	通関	海上WG委員(通関)	IIE	(現状) 現行の「IIE」画面においては社名及び住所が英文のみで表示される。英文表示の場合、「社名」が同一である輸出入者が数多く存在しており、正しい輸出入者を特定するのに時間がかかる。業协会会员の中には、これまでに英文社名が同一であったために、誤って同名他社で申告してしまったケースがある。(「IIE」の検索の際には住所での確認を行うものの、本社の住所で登録されているケースがほとんどのため、工場や支店からの申告依頼の場合には表示されている住所は参考にならず、社名での確認が中心となる。) (要望内容) 「IIE」画面の社名及び住所の表示を英文と和文を併記して、正しい輸出入者名・住所をSpeedyに検索できるようにしてほしい。	輸出入者情報照会(IIE)の和文表示については、対応方法を今後検討することとしたい。 ⇒対応しない	△ ×	第8回WG後の追加要望 (第9回) ・IIEの和文等のプロ変が難しいようであればNACCS掲示板に掲載されている輸出入者コードをNACCS利用者の掲示板ではなく、通常の誰でも閲覧できるNACCS掲示板で見ることができるようになって欲しい。通関ではない営業部門が見ることができるので通関に渡す情報が営業で正確に取れ、正しい申告につながる。 ・IIEの検索結果を輸出入者に伝えても、先方が自社のコードを把握していないことも多々あり、申告するまで確認作業に時間がかかってしまう。似たような英文の社名が大量にある場合もあり、検索結果に頼れないケースもあった。 →NACCSでの対応は困難です。

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
104	航空 海上	通関	海上WG委員 (通関)	MP2	IDA等で荷主の依頼により入力している記事（荷主）欄の内容をリアルタイム口座振替完了通知書に出力して欲しい。 (理由) 今後専用口座が廃止されれば銀行の領収証書が無くなるため荷主から記事欄の活用が求められる可能性がある。実際に荷主から記事（荷主）欄をリアルタイム口座振替完了通知に反映させてほしいとの要望もある。 記事（荷主）欄に荷主指定の任意の番号等を入力することにより書類の整理、保管、通帳とのつき合わせに活用可能となる。	検討する	○	第8回WG後の追加要望
105	航空 海上	通関	海上WG委員 (通関)	IDI IES	(要望) 現行一つの申告官署毎に申告等一覧照会することになっているが、複数の官署をまとめて照会できるようにしてほしい。	システムへの負荷が高いことから検討しない。	×	第9回WG後の追加要望
106	航空 海上	通関	海上WG委員 (通関)	IDA	(要望) B P扱いの輸入申告入力控を審査する際に、担保番号の入力の有無を何らかの方法で審査できるようにしてほしい。	検討しない 情報セキュリティの観点から申告控等に印字しないこととしています。担保番号等の確認には照会業務をご利用ください。	×	
107	航空 海上	通関	海上WG委員 (通関)	EAA EAC	(要望) ① 許可後訂正の控で出力される項目が少ない。現在は記事欄に入れているので、出力される項目を増やして欲しい。 ② また、出港後の輸出許可後訂正でHYSで現行対応している。受理確認情報があるが申請者名等が出るのみで中身が全くわからない。他の新しい業務でできないか？無理であれば記事欄等を大きく取って頂いて内容を入力できないか？	検討しない ①システム処理に影響がある（特に繰り返し部）ため対応できません。照会業務で訂正前後の申告情報をご確認ください。 ②出港後の訂正に対応する場合DB容量等システムに大きな影響があるため対応できません。また、HYS業務は多数の申請等に利用されているため仕様を変更することはできません。申請内容の確認はHYS業務で添付した申請書をご活用ください。	×	第9回WG後の追加要望
108	航空 海上	通関	海上WG委員 (通関)	二	(要望) 現行の少額申告ではHS 9桁入力ができるようになっているが、9桁入力しようするとエラーとなる。（4桁入力は可能） 「申告官署の自由化」により、他税関にも申告が可能になると、少額の場合がHS入力が必須になる。また「IVA」が利用されるようになることを考えると、HS 9桁を入力すれば（大額と同様に）少額の品名欄にタリフの品名が表示されるようにして欲しい。電子化になっても少額の品名入力だけが手入力として残ることになり事務の簡素化を阻害する。	検討しない 少額申告の場合、当該欄は任意項目です。入力する場合は4桁まで入力可能な仕様となっています。 品名欄には正しい品名を入力する必要があります。	×	第9回WG後の追加要望

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
109	航空 海上	通関	海上WG委員 (通関)	二	<p><u>(現象)</u> 輸出の搬入確認と、申告（搬入時自動起動）の荷姿が違っていると申告がかからないまままで放置される。 通関業者の申告（搬入時自動起動）が先に登録されて倉庫がその後搬入確認を登録した場合に発生。</p> <p><u>(要望)</u> 申告（搬入時自動起動）に係る要望。 エラーを通関業者に通知して欲しい。</p>	<p>検討しない</p> <p>処理結果通知電文によりエラーを通知しております。 なお、処理結果通知電文の自動印刷はできないことから、受信電文をご確認いただく必要があります。</p>	×	第9回WG後の追加要望
110	航空 海上	通関	海上WG委員 (通関)	IDA IDA01 EDA EDA01	<p><u>(現状)</u> 繰り返し部が複数欄入力している場合に訂正が発生し、その訂正が複数欄の途中の欄（繰り返し行）を削除しなければならない場合には編集（E）⇒画面クリア（D）⇒選択繰り返しクリア（L）という手順で現在は実施可能ですが、追加の欄（繰り返し行）が発生した場合で複数欄の途中にその追加欄（繰り返し行）を挿入したい場合に実施可能な機能が存在しないため、現在は、例えば既に1欄から10欄まで入力されている途中の2欄目に追加欄（繰り返し行）を挿入しなければならないことが発生した場合には、2欄目をクリアにしなければ追加欄（繰り返し行）のデータ入力ができないため、既に入力されている2欄目から10欄目までのデータを3欄目から11欄目までに入力し直す手間が発生する。この手間を省くことで訂正を素早く行うことができる。新たに選択繰り返し行の挿入という機能をもうけてこの機能を実施すれば選択した繰り返し行以降のデータがそれ以降の繰り返し行に移行され選択した繰り返し行がクリアになりデータ入力可能な状態になるようにしてほしい。</p> <p><u>(要望内容)</u> 繰り返し部に、選択繰り返し行の挿入できる機能を追加して欲しい。</p>	<p>検討しない</p> <p>システム的に対応は困難です</p>	×	第9回WG後の追加要望
111	航空 海上	通関	海上WG委員 (通関)	MOA	<p><u>(要望)</u> 陸運局発行の輸出整理番号と車両特定番号を入力した際に、両方の情報が不一致の場合はエラー表示が出るようにしてほしい。</p> <p><理由> 現行では車両特定番号のタイプミスをした場合（例えば数字の0と英字のOの入力ミス）でも輸出申告が出来てしまうが、税関の確認時までタイプミスをしたことがわからないため。 税関と陸運局の端末では入力情報が正しく反映されているのに、通関業者側は端末にて正しく入力されているかどうかかわからないというのはおかしい。</p>	<p>検討しない</p> <p>システム的に対応は困難です。</p>	×	第9回WG後の追加要望

現行プログラム変更要望一覧（次期NACC S検討用）

2. <<航空>>

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
1	航空	貨物	事務所個別	-	旅客便搭載航空貨物の爆発物検査について、システム化を図ってほしい。	第8回WGにて確認	K	
2	航空	貨物	Jafa	-	クレームノータイス（ブリクレーム）について、システム化を図ってほしい。	第8回WGにて確認	K	
3	航空	貨物	成田通協	AHV	AHV業務をする際、SPCの情報について自動入力されるようにしてほしい。	検討しない SPC情報が複数ある場合どちらを選択するかシステム上判断できないため。	×	
4	航空	貨物	Jafa	BIL	搬入保留を選択する場合「P」を入力するが、貨物が搬入キャンセルになった場合には、一括処理搬入対象外のコードとして「X」がある。一方、EXM搬出確認登録にてLDR発行の保留を行う場合はコード「P」ではなく「X」を入力するために、BIL業務においても間違えて「X」を入力する時があることから、搬入保留とLDRの発行保留のコードを合わせてほしい。	検討する	○	
5	航空	貨物	Jafa	CAI	個数、重量を訂正する場合に、システムが自動計算して案分した重量を表示してしまうので、当該自動計算を行わないようにしてほしい。	特段の意見もないことから検討しないこととする。	×	
6	航空	貨物	Jafa	CDB	搬入伝票に通関業者コードを追加してほしい。	特段の意見もないことから検討しないこととする。	×	
7	航空	貨物	Jafa	CHA CAI	両方の訂正業務を統合して一つの訂正業務ですべて訂正ができるようにしてほしい。	検討しない	×	
8	航空	貨物	事務所個別	CLE	搭載完了終了登録（CLE）業務のフライトサマリの貨物重量で、小数点以下第1位を出力するようにしてほしい。	特段の意見もないことから検討しないこととする。	×	
9	航空	貨物	Jafa	HCH	一度で入力できる件数を最低でも20件に増やしてほしい。	検討する WGにて要望内容詳細確認	○	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
10	航空	貨物	Jafa	HCH	仕向地と仕立の入力業務の必要性がないため省略してほしい。不可であれば、項目入力場所を、SPCや搬入地域等より前にしてほしい。	仕様確認中 →1欄目は両項目とも必須。2欄以降は1欄目を引継ぐ。 仕向地は仮陸判定に仕様。「仕立」は管理資料T06のみに出力する仕様であるが、当該管理資料は廃止のため削除可能。	×	(第8回) 自社システムに影響があるため「仕立」は入力項目から削除しないでほしい。 →「仕立」欄は任意項目であるため仕様変更はしない。
11	航空	貨物	Jafa	HDF	同じMAWBへ混載仕立ての変更処理を登録する場合、正常処理となるよう変更いただきたい。	要望内容確認後検討可否決定 前回の更改時HDF業務に複数の作業を一纏めにした為、この様に一部作業に不便が生じたのではないかと。現状Jafaで強い改善要望はなく、更改当初の一時的な問題であった可能性が高い。 →検討対象外としてよい。(Jafa)	×	(第9回) <u>現状当該ケースは存在し、実運用において支障が生じている。第4次NACCsにおいては処理可能だったので、再度検討いただきたい。</u> <u>→システム負荷が大きいため対応が困難です。</u>
12	航空	貨物	Jafa	HDF	処理区分をMAWB単位にして呼び出した際、HDF01業務の画面にて処理識別の欄に処理対象外の"X"がデフォルトで入力されているが、空白にしてほしい。	要望内容確認後検討可否決定 →検討対象外としてよい。(Jafa)	×	(第9回) <u>①多数を選択→処理する場合のプログラムの動きについて</u> <u>HDFに限らず、パッケージソフト上で同様の処理がある場合はボタン操作で「全選択/全クリア」を切り替えられるようにしていただきたいと思います。自社システム上では個人のオプションで良いと思いますが、SimGateのような疑似NACCsパッケージは本体のパッケージソフトの作りはかなり影響されますので、本体のほうでご対応いただくようお願いいたします。</u> <u>→費用対効果の観点から対応いたしません。</u> <u>②合わせて、システムコマンドの意味(「C」や「P」や「X」を入力→送信した後の動き)についてもシステムで統一していただくようお願いいたします。</u> <u>→項番4で併せて検討いたします。</u>
13	航空	貨物	事務所個別	HPK	上屋に個数違いの「DISCREPANCY NOTICE」が分割搬入の都度出力されるため、分割搬入に限っては、「DISCREPANCY NOTICE」(個数違い)は出力しない仕様にしてほしい。	*基本仕様項目の為青網掛に変更	K	

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
14	航空	貨物	成田通協	IAW	IAW業務上の「スプリット表示」欄について「F:全量到着済」を「S:スプリット」にしてほしい。また、次指定情報(FLTI)で確認しなくてもいいようにしてほしい。	現行NACCS更改直後の要望のため、更改前の仕様に慣れた方からの要望の可能性が高い。現行の「F」で表示した方が分かりやすいという意見もある →特段の意見もないことから検討しないこととする。	×	
15	航空	貨物	事務所個別	IAW	1 AWB NOでNACCSを展開させた後、AWB NO入力欄に誤ったAWB NOを上書きすると前に展開させた画面が残るので残らないようにしてほしい。	検討しない	×	
16	航空	貨物	日本通関業連合会	IGS	IGS(BNDI)業務により自倉の搬入情報を照会する際、保税地域コードの入力を省略してほしい。また、続けてENTS(搬入伝票情報)、BNDI(搬出情報)等を検索する場合に当該コード及び保税地域コードを入力しなくても照会可能としてほしい。	検討しない	×	
17	航空	貨物	成田通協	IIC	混載貨物状況照会(IIC)業務の「照会種別」について、旧NACCSにあった「C:未仕立て混載貨物照会」を追加してほしい。	前回更改時に混載仕立業務をHDF01(混載仕立情報登録)業務に集約した際、IIC業務についても見直しを行っている。照会業務で確認する際に貨物量が多く、都度対応が出来ない利用者もいるため、どの様な手立てで業務を行っていくか見直す必要がある。 →特段の意見もないことから検討しないこととする。	×	
18	航空	貨物	成田通協	OLT	蔵置場コードに似ているものがあり紛らわしいため、承認通知書に表示される運送先の略号などを(JAL-1やJAL-5など)、通知書に表示してほしい。	検討しない	×	
19	航空	貨物	JAJA	なし	輸入貨物が突合されたかどうかは、その都度NACCSからIAW業務により確認しなければならないが、突合を確認できるまでに何度も行う必要がある。その為、任意のAWB番号に対し、突合した時にP電文による通知をするようにしてほしい。	特段の意見もないことから検討しないこととする。	×	(第8回) NACCSでの対応ではなく新情報サービスでの提供を検討すべき。 →新情報提供サービスの具体的な仕様は決定していませんが、リアルタイムでの情報提供は想定していませんので、対応困難です。)

項番	区分1	区分	要望元	業務コード	変更要望内容	検討状況	検討要否	WG委員意見
21	航空	管理資料	事務所個別	その他	Air-NACCSの管理資料「輸入貨物取扱実績データ（月報）（ABD5100）」と「輸出通関取扱件数データ（月報）（ABE5200）」において、見本持ち出しの許可実績が出力しないので出力するようにしてほしい。また見本持出申請を取消した場合、取り消した旨が表示されないため、取り消しが分かる表示を出力するようにしてほしい。	検討する	○	
22	航空	通関	事務所個別	CRS01	機用品関連情報登録（CRS01）業務において、「種別」欄を、N：新規登録（在庫管理情報）と入力し、「原産地」欄を“JP”と入力すると、登録可とならない。	仕様確認中 →検討しない。（現状の運用通り「99」を入力してください。）	△ ×	
23	航空	通関	事務所個別	CRS01	機用品関連情報登録（CRS01）業務において、原産国、原産地（IATA）コードを入力する画面においては、プルダウン方式にしてほしい。	検討しない プルダウンに上位履歴を表示することで対応	×	
24	航空	通関	成田通協	MMA	見本持出先欄がローマ字での入力となっているため、日本語入力可能に変更してほしい。	検討する （その他、日本語入力可能要望について全体的に検討）	○	
25	航空	入出港	事務所個別	GIR QCI	【要望内容】 次港が国内空港の場合、出発地でQCIを行った場合、検疫済証情報を次港の検疫所へ通知する機能を追加する。 「仮検疫済書」の運用の方法が空港ごとで異なる。福岡、名古屋、羽田、仙台以外の空港では、仮検疫済書を検疫所の方がNACCSを通して確認しているため、別途プリントアウトして航空機に搭載する必要はないが、福岡、名古屋、羽田、仙台に関しては、NACCSを利用して仮検疫済書を取得したにもかかわらず、プリントアウトして航空機に搭載を求められる。）	検討しない 関係省庁の運用の問題	×	
26	航空	入出港	航空WG委員 （通関）	GIA GIR	出発前寄港地欄の追加（現在、入力しきれない場合には、記事欄に入力している状況の為）	関係省庁に運用を確認後要否決定 検討しない	△ ×	第8回WG後の追加要望